



平成27年3月23日

各 位

会社名 株式会社 紀陽銀行  
 代表者名 取締役頭取 片山 博臣  
 (コード番号 8370 東証第1部)  
 問合せ先 常務取締役経営企画本部長 鈴木 教秀  
 (TEL 073 - 426 - 7133)

## 平成27年3月期通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月12日に公表した平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の通期業績予想及び期末配当予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

##### (1) 修正内容

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正  
 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	74,000	11,000	7,700	106.30
今回修正予想(B)	74,000	15,000	10,000	138.89
増減額(B-A)	—	4,000	2,300	—
増減率(%)	—	36.4	29.9	—
(ご参考)前期連結実績 (平成26年3月期)	76,346	14,897	10,487	150.23

(注)当行は、平成25年10月1日に親会社であった株式会社紀陽ホールディングスを吸収合併しており、株式会社紀陽ホールディングス普通株式10株につき当行普通株式1株の割当てを行いました。このため、前期連結実績の1株当たり当期純利益については、平成26年3月期の期首に当該割当てが行われたと仮定して算出しております。

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正  
 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	66,100	11,500	8,900	122.86
今回修正予想(B)	66,100	15,500	11,500	159.73
増減額(B-A)	—	4,000	2,600	—
増減率(%)	—	34.8	29.2	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	68,381	15,796	12,094	173.24

(注)当行は、平成25年10月1日に親会社であった株式会社紀陽ホールディングスを吸収合併しており、株式会社紀陽ホールディングス普通株式10株につき当行普通株式1株の割当てを行いました。このため、前期実績の1株当たり当期純利益については、平成26年3月期の期首に当該割当てが行われたと仮定して算出しております。

(2) 修正の理由

平成27年3月期通期の個別業績予想において、与信費用及び経費が当初予想を下回る見込みであるほか、有価証券関係損益が当初予想を上回る見込みであることなどから、平成27年3月期通期の経常利益及び当期純利益について、前回公表予想を上方修正するものであります。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成26年5月12日発表)		30円00銭	30円00銭
今回修正予想		35円00銭	35円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (平成26年3月期)	0円00銭	30円00銭	30円00銭

(注) 当行は、平成25年10月1日に親会社であった株式会社紀陽ホールディングスを吸収合併しておりますので、平成26年3月期の第2四半期末については、株式会社紀陽ホールディングスの実績を記載しております。

(2) 修正の理由

当行は、銀行としての公共性に鑑み、経営の健全性確保の観点から適正な内部留保の充実に留意しつつ、安定的な配当を実施することを基本方針としております。

上記方針の下、足許の業績動向も踏まえ、今般、平成27年3月期末の1株当たりの配当予想を、前回予想（平成26年5月12日公表）から5円増額いたします。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>  
経営企画部 増田  
TEL 073 - 426 - 7115

※ 本資料の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。